令和7年(2025年)10月20日

健康福祉政策課 住宅課

建設型応急住宅の整備について

「令和7年(2025年)8月6日からの低気圧と前線による大雨」により被災された方々のための建設型応急仮設住宅について、上天草市での建設が決定し、本日10月20日(月)から1団地10戸(ムービングハウス)の建設に着手します。なお、今回のムービングハウスによる建設は、内閣府が令和7年6月から運用を開始したD-TRACE(災害対応車両登録制度)を活用した第1号案件となります。

※今回の工事着手により、県内に整備する建設型応急仮設住宅は、木造 9 戸 (美里町 2 団地)、ムービングハウス 1 0 戸 (上天草市 1 団地)、合計 1 9 戸 (2 市町・3 団地)となります。 ※D-TRACE については、別添資料参照。

○新たに工事着手する住宅団地の概要

団地名称	(仮称)上天草市合津仮設団地		
敷地面積	約5, 900㎡	所在地	上天草市松島町合津4984-2
建設戸数	5棟10戸	住宅の構造・種別	木造平屋建・ムービングハウス
入居予定時期	11月下旬	施工者	(一社)日本ムービングハウス協会

※本日、20日(月)から敷地に砕石の敷設等を行います。



健康福祉政策課(地域支え合い支援室) 藤本、前田 内線:33071

地域支え合い支援室ダイヤルイン 096-333-2819

住宅課 西村、田添 内線:54241

住宅課ダイヤルイン 096-333-2547

災害対応車両登録制度の概要

※D-TRACEとは、「災害対応車両検索システム」の英語表記(<u>D</u>isaster <u>T</u>railers-containers-vehicles <u>R</u>egistration <u>A</u>nd <u>C</u>oordination <u>E</u>ngine)の頭文字をとったもの

登録制度の概要

- <u>災害対応車両(以下「車両」という。</u>)とは、発災時に、<u>避難所、仮設住宅</u>若しくは<u>トイレ</u>の用途に供され、又は、<u>食事、洗濯若しくは入浴サービス</u>を提供する用途に供される自走型、牽引型(トレーラー等)、運搬型(コンテナ等)の車両をいう。
- 登録の対象は、<u>車両又は災害対応車両調整法人(発災時に車両の配車調整等を行う法人。以下「調整法人」という。</u>)のいずれか。
- 内閣総理大臣は、<u>車両の所有者</u>又は<u>調整法人</u>の申請に基づき、各申請者が<u>発災時に被災自治体を支援する意思を有しているか</u>、<u>車</u> <u>両が登録基準に適合するか</u>等を確認し、登録。登録した車両又は調整法人の情報は、<u>データベース化</u>し、自治体等へ共有(下図①②)。
- 被災自治体は、車両を必要とする場合、<mark>災害対応車両検索システム(D-TRACE。)</mark>を参照し、<u>所有者又は調整法人と個別に調整(下図</u> ③④)。国は、被災自治体による活用を支援し、必要に応じて調整を実施。
- 内閣総理大臣は、車両の提供を受けた被災自治体が負担した各種費用について、災害救助法に基づき負担(下図⑤)。
- 上記制度の骨格は、告示(災害対応車両等登録規程)で規定。令和7年6月1日より施行(同月中に運用開始)。

■ 災害対応車両の例 ※発災時に<u>①避難所、②住まい、③トイレ、又は④食事・⑤洗濯・⑥入浴のためのサービス</u>を提供する用途に供される<u>自走型、牽引型(トレーラー等)、運搬型(コンテナ等)</u>の車両



キッチンカー



トレーラーハウス



ムービングハウス



トイレトレーラー



キャンピングカー



ランドリーカー



シャワートレーラー

■ 登録制度イメージ

内閣総理大臣 <内閣府防災> ①登録申請

②登録 (車両又は調整法人)

⑤災害救助法に 基づく費用支弁

【凡例】

災害対応車両検索システム 【D-TRACE】

3照会

被災自治体 (都道府県等) <u>災害対応車両の所有者</u> 又は 災害対応車両調整法人

④車両提供に係る 個別調整、対価支払い

※キッチンカーの場合、食事の提供にかかった費用 (食材費、燃料費、人件費等)